

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

## 使用上の注意改訂のお知らせ

2014年10-11月

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

利尿降圧剤

# フロセミド細粒4%「EMEC」

〈フロセミド細粒〉

製造販売元



エルメッド エーザイ株式会社  
東京都豊島区東池袋3-23-5

販売提携



エーザイ株式会社  
東京都文京区小石川4-6-10

このたび、標記製品の「使用上の注意」を以下のとおり改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。改訂内容につきましてはDSU（医薬品安全対策情報）No.234に掲載の予定です。

今後の弊社製品のご使用に際しましては、本書を適正使用情報としてご活用いただきますようお願い申し上げます。禁忌を含む使用上の注意等につきましては、弊社ホームページ（<http://www.emec.co.jp>）及び医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp>）に掲載されている最新の添付文書をご確認ください。

なお、製品に関するお問合せにつきましては、弊社医薬情報担当者または商品情報センター（フリーダイヤル：0120-223-698、平日9:00～17:00）までご連絡ください。

### 〔改訂箇所及び改訂理由（項目別）〕

#### 1. 相互作用

〈改訂部分抜粋〉

下線部分を改訂いたしました（      部分を追加）。

改訂後			改訂前		
<b>3.相互作用</b> 併用注意（併用に注意すること）			<b>3.相互作用</b> 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略：変更なし			省略		
糖尿病用剤 スルホニルウレ ア剤、 インスリン	糖尿病用剤の作用を著しく減弱するおそれがある。	細胞内外のカリウム喪失がインスリン分泌の抑制、末梢でのインスリン感受性の低下をもたらす。	糖尿病用剤 スルホニルウレ ア剤、 インスリン	糖尿病用剤の作用を著しく減弱するおそれがある。	細胞内外のカリウム喪失がインスリン分泌の抑制、末梢でのインスリン感受性の低下をもたらす。
<b>SGLT2 阻害剤</b>	利尿作用が増強されるおそれがある <u>ので、 血圧、脈拍数、尿量、血清ナトリウム濃度等を確認し、脱水症状の発現に注意すること。必要に応じ本剤の用量を調整するなど注意すること。</u>	利尿作用が増強されるおそれがある。	リチウム 炭酸リチウム	リチウム毒性を増強するおそれがある <u>ので、 血中リチウム濃度等に注意する。</u>	リチウムの腎での再吸収を促進し、リチウムの血中濃度が上昇する。
リチウム 炭酸リチウム	リチウム毒性を増強するおそれがある <u>ので、 血中リチウム濃度等に注意する。</u>	リチウムの腎での再吸収を促進し、リチウムの血中濃度が上昇する。	省略		
省略：変更なし					

#### 改訂理由

- 新規承認された「SGLT2 阻害剤」の添付文書において、利尿作用を有する薬剤との相互作用が併用注意に記載されていることから、本剤の添付文書においても「相互作用」の「併用注意」の項に『SGLT2 阻害剤』を追記いたしました。

CODE FFU(O)003  
2014年10月作成